

第26回 県民総合体育大会 空手道競技 第45回 埼玉県空手道選手権大会 実施要項 第4回 彩の国杯 埼玉県ジュニア空手道選手権大会

1. 大会日時 平成25年5月11日(土)午前9時開会（幼児・小学生）
 平成25年5月12日(日)午前9時開会（中学生・高校生・成年・シニア）

2. 大会会場 11日(土) } 埼玉県立武道館
 12日(日) } [住所：埼玉県上尾市日の出4-1877・電話：048-777-2400]

3. 主催 埼玉県・埼玉県教育委員会・（財）埼玉県体育協会
 主 催・主 管 埼玉県空手道連盟

4. 後 援 文部科学省・（公財）日本体育協会・（公財）全日本空手道連盟
 埼玉県立武道館・埼玉新聞社・J・COM

5. 参加資格 (財) 全空連登録会員・県内在住・在勤・在学者及び次のいずれかに該当する者。
 ①日本国籍を有する者。
 ②日本国籍を有しない者は、日本永住許可記入の登録済み証明書、又は1年以上
 日本に滞在している外国人の登録証明書を有する者。
 〔 注 意 1.県外在学の大学生は、県内高校の卒業者
 2.全ての選手は、全空連会員登録及び埼玉空連会員登録をすること
 3.会員登録普及委員会に於いて、登録を照合します 〕

6. 参加費

		1 種 目 (組手又は形)	2 種 目 (組手・形)
個人戦	成年・シニア	3, 5 0 0 円	4, 0 0 0 円
	少 年	3, 0 0 0 円	3, 5 0 0 円
	幼・小・中学生	3, 0 0 0 円	
団体戦 組手・形		1 チーム	6, 0 0 0 円

7. 競技種目・年齢(学年)区分・団体戦チーム構成・員数制限

日程	競技種目	区分	エントリー員数の制限		
5月12日	組手競技	個人戦	成年男子軽量級の部	H7年4月1日以前に生まれた者で65kg未満	制限なし
			成年男子中量級の部	H7年4月1日以前に生まれた者で65kg以上75kg未満	制限なし
			成年男子重量級の部	H7年4月1日以前に生まれた者で75kg以上	制限なし
			少年男子の部	H7年4月2日～H10年4月1日の間に生まれた者	制限なし
			シニア男子1部	40歳～44歳(4月1日現在)	制限なし
			シニア男子2部	45歳～49歳(4月1日現在)	制限なし
			シニア男子3部	50歳～54歳(4月1日現在)	制限なし
			シニア男子4部	55歳～59歳(4月1日現在)	制限なし
			シニア男子5部	60歳～64歳(4月1日現在)	制限なし
			シニア男子6部	65歳～69歳(4月1日現在)	制限なし
			シニア男子7部	70歳以上(4月1日現在)	制限なし
			成年女子の部	H7年4月1日以前に生まれた者	制限なし
			少年女子の部	H7年4月2日～H10年4月1日の間に生まれた者	制限なし
			シニア女子1部	35歳～39歳(4月1日現在)	制限なし
		シニア女子2部	40歳～44歳(4月1日現在)	制限なし	
		シニア女子3部	45歳以上(4月1日現在)	制限なし	
		個人戦	中学生男子の部	中学1年生～3年生	制限なし
			中学生女子の部	中学1年生～3年生	制限なし
		団体戦	中学生男子の部	中学1年生～3年生・同一中学校で構成・正選手3名(補欠1名)	制限なし
			中学生女子の部	中学1年生～3年生・同一中学校で構成・正選手3名(補欠1名)	制限なし
5月11日	組手競技	個人戦	小学6年生男子の部	小学6年生	郡市連4名
			小学5年生男子の部	小学5年生	郡市連4名
			小学4年生男子の部	小学4年生	郡市連4名
			小学3年生男子の部	小学3年生	郡市連4名
			小学2年生男子の部	小学2年生	郡市連4名
			小学1年生男子の部	小学1年生	郡市連4名
			小学6年生女子の部	小学6年生	郡市連4名
			小学5年生女子の部	小学5年生	郡市連4名
			小学4年生女子の部	小学4年生	郡市連4名
			小学3年生女子の部	小学3年生	郡市連4名
			小学2年生女子の部	小学2年生	郡市連4名
			小学1年生女子の部	小学1年生	郡市連4名
			幼児男女混合の部	年長者	郡市連4名
			5月12日	形競技	個人戦
少年男子の部	H7年4月2日～H10年4月1日の間に生まれた者	制限なし			
シニア男子1部	40歳～49歳(4月1日現在)	制限なし			
シニア男子2部	50歳～59歳(4月1日現在)	制限なし			
シニア男子3部	60歳～69歳(4月1日現在)	制限なし			
シニア男子4部	70歳以上(4月1日現在)	制限なし			
成年女子の部	H7年4月1日以前に生まれた者	制限なし			
少年女子の部	H7年4月2日～H10年4月1日の間に生まれた者	制限なし			
シニア女子1部	40歳～49歳(4月1日現在)	制限なし			
シニア女子2部	50歳～(4月1日現在)	制限なし			
団体戦	成年男子の部	H10年4月1日以前に生まれた者・正選手3名(補欠1名)			郡市連1チーム
	成年女子の部	H10年4月1日以前に生まれた者・正選手3名(補欠1名)			郡市連1チーム
	中学生男子の部	中学1年生～3年生			制限なし
	中学生女子の部	中学1年生～3年生			制限なし
個人戦	中学生男子の部	中学1年生～3年生・同一中学校で構成・正選手3名(補欠1名)	制限なし		
	中学生女子の部	中学1年生～3年生・同一中学校で構成・正選手3名(補欠1名)	制限なし		
5月11日	形競技	個人戦	小学6年生男子の部	小学6年生	郡市連4名
			小学5年生男子の部	小学5年生	郡市連4名
			小学4年生男子の部	小学4年生	郡市連4名
			小学3年生男子の部	小学3年生	郡市連4名
			小学2年生男子の部	小学2年生	郡市連4名
			小学1年生男子の部	小学1年生	郡市連4名
			小学6年生女子の部	小学6年生	郡市連4名
			小学5年生女子の部	小学5年生	郡市連4名
			小学4年生女子の部	小学4年生	郡市連4名
			小学3年生女子の部	小学3年生	郡市連4名
小学2年生女子の部	小学2年生	郡市連4名			
小学1年生女子の部	小学1年生	郡市連4名			

8. 競技方法 (財) 全日本空手道連盟競技規定及び審判規定による(新ルール)

① 組手競技はトーナメント方式

《 試合時間 》

- 少年・一般 正味1分30秒 8ポイント先取 決勝戦 正味2分
- シニア 正味1分30秒 6ポイント先取 決勝戦 正味2分
- 幼・小・中学生 正味1分 6ポイント先取 決勝戦 正味1分30秒
- 国体種目は、10セコンドルールあり。

《安全具(全空連検定品)は下記のとおり(○着用を要する)》

競技種目	安全具	ニューメンホー	拳サポーター	ボディプロテクター	セーフティカップ	シンガード	インステップガード
成年男子の部		○	○㊦1	×	○	○	○
少年男子の部		○	○㊦1	○	○	○	○
シニア男子の部		○	○㊦1	○	○	○	○
成年女子の部		○	○㊦1	○	×	○	○
少年女子の部		○	○㊦1	○	×	○	○
シニア女子の部		○	○㊦1	○	×	○	○
中学生男子の部		○	○㊦1	○	○	○	○
中学生女子の部		○	○㊦1	○	×	○	○
小学生男子の部		○	○㊦1	○	○㊦2	○	○
小学生女子の部		○	○㊦1	○	×	○	○
幼児男女混合の部		○	○㊦1	○	○㊦2	○㊦4	○㊦4

- ㊦1：全種目、赤・青を使用する。個々2つ(赤・青)を用意すること。ただし、小学生はリバーシブル、中学生は全国中学生大会使用拳サポも使用可。
- ㊦2：1・2年生以下は所属の監督の判断に任せます。
- ㊦3：全ての種目において、シンガード及びインステップガードも着用して下さい。
- ㊦4：幼児は、所属の監督の判断に任せます。

② 形競技はトーナメント方式

	予選	ベスト16	ベスト8	ベスト4	決勝	形数
成年男子	第1指定形 —同一形の繰り返し可—	第2指定形	自由形 —同一形の繰り返し不可—			5
成年女子・団体 ・シニア男女	第1・2指定形 〔同一形繰返し可〕			自由形		2
少年男女 中学生男女	第1・2指定形 〔同一形繰返し可〕	自由形 〔同一形繰返し可〕				2
小学3～6年男女	平安(ピンアン)初～5段、撃砕1・2 〔同一形繰返し可〕		第1・2指定形 〔同一形繰返し可〕			2
小学1・2年男女	平安(ピンアン)初～5段、撃砕1・2〔同一形繰返し可〕					1

- 第1・2指定形及び自由(得意)形は空手道競技規定(JKF)の「付録7 指定形リスト」並びに「付録8 得意形リスト(サンサイ含む)」から選択しなければならない

③ 選手は各自、背番号・各市町村名又は高校のネームを左胸に縫い付けし、着用すること。

- 9. 得点市町村対抗の得点は、成年・中学生男・女子、組手・形個人戦の合計とする。
- 10. 組合せ抽選大会運営委員会に一任し、その結果については、意義申ししないものとする。
- 11. 参加申込市町村事務担当者は、別紙詳細の通り申込こと。

12. その他

- ① 本大会の出場者より、関東・全国の埼玉県代表者を選考する。
- ② 幼年の部は、組手のみとします。
- ③ 小・中学生の個人戦は1人1種目のみの参加とし、組手・形2種目に出場出来ません。団体戦はこの限りではありません。
- ④ 本大会に、参加各市町村連盟(高体連)より必ず係員を**両日3名**選出し、参加申込と同時に届けでること。
- ⑤ 監督は、全空連公認式段以上の資格を有しなおかつ下記の項目の一つ以上該当するものとする。

イ) 県連公認審判員B級以上 ロ) 日体協公認指導員以上の者
ハ) 埼玉空連レベルアップ講習会・全空連(基本・形)特別指導者講習会(年度内2回以上受講した者)
(県連指定の腕章と各郡市連のネームを道着の左胸に縫付け着用する。)
上記の資格証のコピーを添付すること。

- ⑥ 黒帯で参加する場合は、全日本空手道連盟公認段位(少年段位も含む)を取得していることとする。

イ) 申し込み時点で段位免状が発行されていない者は黒帯を着用してはならない。発覚した時点で失格とする
ロ) 申込用紙に公認取得番号を記入すること。

- ⑦ 中学生以下の試合中に使用する赤・青の腰ひもは、会場で用意された物を使用すること。高校生以上は、個人で帯(赤・青)を用意し使用すること。

- ⑧ **本大会に出場する小・中学生の選手は、必ず住民票のある郡市連から出場すること。**但し、住民票と異なる郡市連に所属している参加希望者が、本大会に申し込むことができるのは以下の通りである。

イ) 住民票がある地域に郡市連が設立加盟していない場合。

- ・全種目の中から2名までは所属している郡市連から申し込み可能。但し、申し込み用紙は別途作成する。〔申し込み用紙の「郡市連名」の欄には〇〇市(〇〇市連盟)と入力〕
- ・分担金(20,000円)を納めることで、各種目2名まで申込み可能。

ロ) 住民票がある地域に郡市連が既に設立加盟している場合。

- ・基本的には、既存の郡市連に申し入れしてください。その際、申し入れのあった郡市連は、出場枠に空きがある場合、受け付けてください。〔郡市連執行部どおしの話合いが望ましい〕
 - ・出場枠が既存の郡市連で満たしている場合は、別途分担金(20,000円)を納めることで、各種目2名まで申込み可能。〔申し込み用紙の「郡市連名」の欄には〇〇市(〇〇市連盟)と入力〕
- この事案を運用することに関しては、最大限避けることが望ましい。**

※既存の郡市連に申し入れる際には、既存の郡市連の代表者と話合い、受け入れ条項に従うようにしてください。

※分担金(20,000円)は、該当する件数にそれぞれ加算されます。

ハ) 郡市連に加盟してる私立中学校の部員で県内在中者。

- ⑨ 選手の帯に、「全日本空手道連盟」のみの刺繍が施されているものは、会場内での着用を厳禁とする。(上記の刺繍は全空連より認められた者のみに刺繍・着用が許されている。)
下図を参照のこと。

